

入れ歯と上手につきあって、 健康で快適な生活を…

今日から入れ歯をお使いのあなたに

新しい入れ歯が入りました。最初は慣れない為、少しとまどいもあるかと思われますが、今日は焦らず左右の奥歯でゆっくり食事をとってみてください。

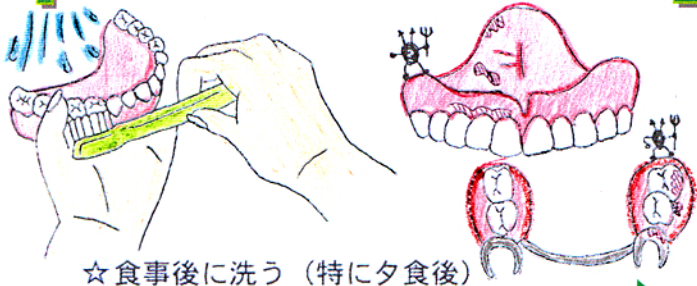
また、まる1日使っていただくと、新しいクツと同じで、こすれる所や強く当たる所が出てきます。明日以降でしたらいつでも構いませんので、自分で削ったり曲げたりせず、当院にて入れ歯の調整をしに来てください。

入れ歯はこまめに洗いましょう

さて話は変わりますが、食べ終わった食器を、水をはった容器にそのままつけておくと、時間と共にヌルヌルとしてきますよね。それと同じで、入れ歯を洗わず、お口の中にずっと入れておくとヌルヌルしはじめます。その原因は**口腔内細菌**です。細菌が増殖することにより、**義歯性口内炎**や**肺炎**に感染する恐れがあります。

病気を防ぎ、入れ歯を長く使用していただく為にも、入れ歯の汚れをおとし、こまめにお手入れをしていただく必要があります。また、**残っている御自身の歯と歯ぐき**も、入れ歯をはずした状態でしっかりブラッシングしてください。

1 目に見える汚れをブラシで清掃



☆食事後に洗う（特に夕食後）

☆歯磨き粉を使う場合は、**研磨剤が入っていないもの**を使用する（入れ歯が傷付き、削れる原因になります）

☆部分入れ歯の場合、金属部分もしっかりとこすること

2 目に見えない汚れを洗浄剤で除菌



☆説明書をよく読み、その通りに使用すること（時間、水の温度など）

☆使用後は必ず流水で充分すすいでから口の中に入れるようにする

☆一日一回、一錠の使用が理想的

入れ歯がピッタリあわないと…

毎日何の支障もなく、楽しい食事をして、入れ歯を清潔に手入れをしているとしても、アゴの形は日々変化しています。『口福』という言葉のとおり、清潔な口腔を保ち、食事を楽しんで頂く為にも、**半年に一度は定期検診**を受診しましょう。

よくものが噛めなくなってきました。



消化吸収能力が低下し、胃に負担がかかります。



はっきりと発音ができなくなってきました。



頭痛、肩こり、腰痛に悩むようになりそうです。

